

ひとり親家庭等の 自立促進セミナー

開催趣旨

NPOあごらと石巻ICT協同組合は、ひとり親家庭に対して、子育てと就労との両立を可能とする在宅就業支援を行うための基盤整備ならびに就業支援活動を行ってきました。現在、ひとり親家庭等で在宅就業している人は多くいます。2月に行ったセミナーではその方々に集まっていただき、ご意見を伺いました。そこでは、安定的に仕事が欲しい、WEB系の仕事を覚えたさらにこの分野の仕事をしたい、スキルアップしたい、企業には柔軟な勤務時間帯を考えて欲しい、皆でコミュニティをつくりたい、など様々な現場での課題が出されました。

これらを踏まえ2回目セミナーでは、ひとり親家庭の在宅就業の意義や効果などを訴え、今後の展開につなげていきます。また本セミナーの内容は取りまとめた上で、Web等を通じて公開し、在宅就業の成果と重要性を広報していきます。

開催要領

開催日時	平成28年3月22日(火) 13:30~15:30
会場	石巻市 メディアテック(株) セミナールーム
参加料	無料
申し込み方法	申込書にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください： FAX : 03-3261-1836 (NPO あごら) 0225-93-2055 (メディアテック(株)) E-mail : a-info@npo-agera.org

会場地図



主催(お問い合わせ・お申込先) 特定非営利活動法人あごら・石巻ICT協同組合

特定非営利活動法人あごら

〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2 番町ハイム814

E-Mail : a-info@npo-agera.org

URL : <http://www.npo-agera.org/>

TEL: 03-6256-8923 FAX: 03-3261-1836

石巻ICT協同組合

〒986-0032 宮城県石巻市開成1番地20

連絡先 メディアテック(株) TEL:0225-93-2111 FAX:0225-93-2055

<セミナー申込書>

お名前			
所属 (会社名など)			
住所			
TEL		FAX	
E-mail			

<テーマ>

1回目のセミナーでは参加者の方々から、以下のようなテーマが浮き彫りになりました。

- 民間で受けた仕事を就業支援に充てているが安定的ではない。
- データ入力以外では、WEB系の仕事（WEBデザイン、資料作成、ネット配信、アクセス分析）などが多く、その分野の技術を持ったワーカーがおり、この分野の仕事を増やしたい。
- 仕事をする上で必要なスキルが必要で、さらにスキルアップができる訓練システムが欲しい。
- フルタイムでは働けないので、柔軟な勤務時間にできるように企業側に対応して欲しい。
- ひとり親家庭のコミュニティを作り、定期的な集まりや、情報発信をしていきたい。

これらを踏まえて、ひとり親の就業の今後の方向について、皆様で考えていきたいと思えます。

<プログラム>

2016年3月22日(火)

1	挨拶およびセミナー開催の趣旨 (NPOあごら)	13:30 ~ 13:35
2	在宅就業の現状と課題、支援継続のための提案 他地区の事例も含めて(NPOあごら)	13:35 ~ 14:00
3	就業支援に向けた企業側の提案 (石巻ICT組合、参加企業など)	14:00 ~ 14:20
4	フリーディスカッション	14:30 ~ 15:30

<あごらの就業支援>

雇用不安・生活不安を抱えるひとり親家庭の母親や経済的に恵まれないの方々に対し、スキルを身につけるための訓練と就労支援を行い、自立へのサポートを行っています。

平成14年発足以来、在宅就業を行えるよう、基礎的なパソコン操作から実業務（データ入力スキル、ビジネスマナー、情報セキュリティーなど）までを、インターネットを使ったeラーニング形式で在宅就業スキル研修の仕組みを整備してきました。また、ひとり親家庭に対する在宅就業を実施し、データ入力や会議録作成など様々な仕事を提供しています。平成22年からは、石巻において、地元の企業の皆様と、在宅就業支援を実施してまいりました。

あごらとしては、石巻と連携し、ひとり親家庭の就業支援の重要性を全国にアピールしていきたいと考えています。

<石巻市でのひとり親家庭等への在宅就業支援について>

平成22年から24年にかけて、厚生労働省が推進した「ひとり親家庭等の在宅就業支援事業」を石巻市において行ってまいりました。約150名の方が訓練を受けていただきました。その後、在宅就業継続している方々もおられ、組合の参加企業で支援を続けています。ひとり親家庭で仕事をしたい、という方も多くおられ、組合としてはひとり親家庭の支援は今後とも引き続き行いたいのですが、仕事の確保や在宅就業への理解がまだまだ不十分で、啓蒙活動を是非行いたいと考えております。

是非今回のセミナーにご参加いただき、応援していただきたいと思えます。